

# かんたんガイド

液晶プロジェクター

型名 PJ-TX200

PJ-TX200J

**HITACHI**  
Inspire the Next



設置する

接続する

映像を投写する

調整する

電源を切る

困ったときは

設置から投写までは大きく分けて5つの操作を行います。  
手順にしたがってプロジェクターを設置し、映像を投写してみましょう。

## 1 設置する ☞ P2 ~ P3

安全性・投写距離・角度を考慮して、適切な設置スペースを決定します。

## 2 接続する ☞ P4 ~ P5

- テレビ・DVD・ビデオデッキ・ビデオカメラ・デジタルカメラ・パソコンなどの外部機器と接続します。
- 本機を電源に接続します。

## 3 映像を投写する ☞ P6 ~ P7

電源を入れ、入力信号を選びます。

## 4 調整する ☞ P8 ~ P9

投写映像の位置・投写サイズ・映像のフォーカスなどを調整します。

## 5 電源を切る ☞ P10

本機の電源を切り、投写を終了します。

## 6 困ったときは ☞ P11 ~ P15

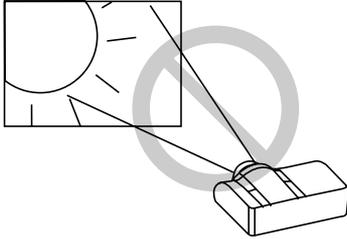
お困りになったときにはフローにしたがって問題を特定してください。

## 適切な設置場所とは

下記の禁止事項を考慮して、通気のよい安定した場所に、水平に設置してください。

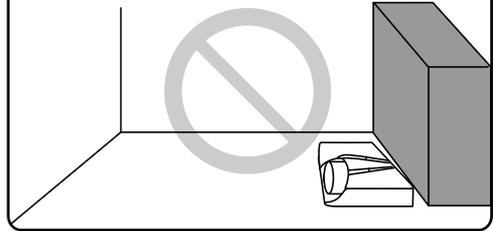
### 湿気・ほこり・煙・強い光を避ける

火災や感電、故障や誤作動の原因となります。



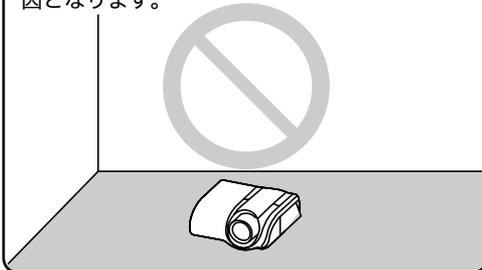
### 壁や物の近くに置かない

火災や火傷、故障の原因となります。通風口をふさがないように壁や物から30cm以上離して置いてください。



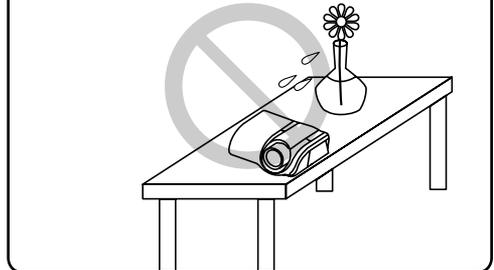
### 布団やカーペットの上に置かない

通風口がふさがれ熱がこもるため、火災の原因となります。



### 水の近くに置かない

火災や感電、故障の原因となります。



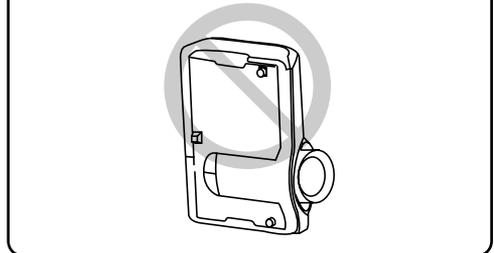
### 不安定な場所に置かない

火災や感電、けが、破損や故障の原因となります。



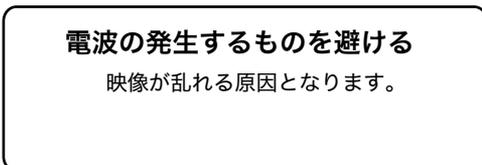
### 本機を立てて置かない

火災や感電、破損や故障の原因となります。



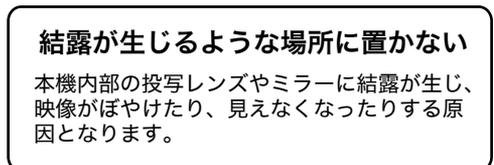
### 電波の発生するものを避ける

映像が乱れる原因となります。



### 結露が生じるような場所に置かない

本機内部の投写レンズやミラーに結露が生じ、映像がぼやけたり、見えなくなったりする原因となります。

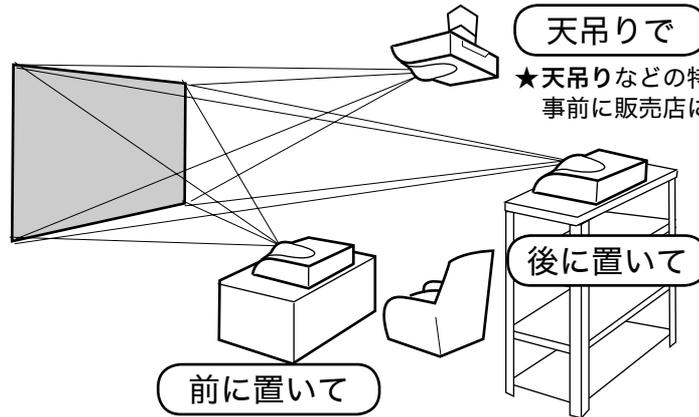


# 設置位置を決める



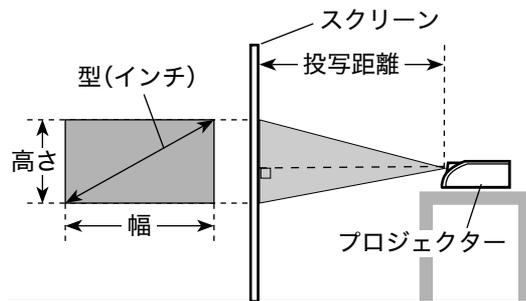
## □ プロジェクターの位置を決める

スクリーン中央に合わせると、最もよい画質が得られます。



## □ 投写距離を決める

スクリーンの型（もしくは幅・高さ）を確認のうえ、下の表を参考にしてください。



### 16:9スクリーンのとき

スクリーン 型(インチ) [幅(cm)・高さ(cm)]	投写距離 (m)
30 [66・37]	0.8 ~ 1.3
40 [89・50]	1.1 ~ 1.8
50 [110・62]	1.4 ~ 2.3
60 [133・75]	1.7 ~ 2.7
70 [155・87]	2.0 ~ 3.2
80 [178・100]	2.2 ~ 3.6
90 [199・112]	2.5 ~ 4.1
100 [222・125]	2.8 ~ 4.6
120 [265・149]	3.4 ~ 5.5
150 [332・187]	4.3 ~ 6.9
200 [443・249]	5.7 ~ 9.2
250 [553・311]	7.1 ~ 11.5
300 [665・374]	8.6 ~ 13.8

### 4:3スクリーンのとき

スクリーン 型(インチ) [幅(cm)・高さ(cm)]	投写距離 (m)
30 [62・46]	1.0 ~ 1.6
40 [81・61]	1.4 ~ 2.2
50 [102・76]	1.7 ~ 2.8
60 [122・91]	2.1 ~ 3.3
70 [142・107]	2.4 ~ 3.9
80 [163・122]	2.8 ~ 4.5
90 [183・137]	3.1 ~ 5.0
100 [203・152]	3.5 ~ 5.6
120 [244・183]	4.2 ~ 6.7
150 [305・229]	5.2 ~ 8.4
200 [406・305]	7.0 ~ 11.2
250 [508・381]	8.7 ~ 14.0
300 [610・457]	10.5 ~ 16.8



上の表はスクリーンと同じ比率の映像を投写した場合のもので、異なる比率の映像を投写した場合には、映像が欠けたり、はみ出たりすることがあります。

## 外部機器と接続する



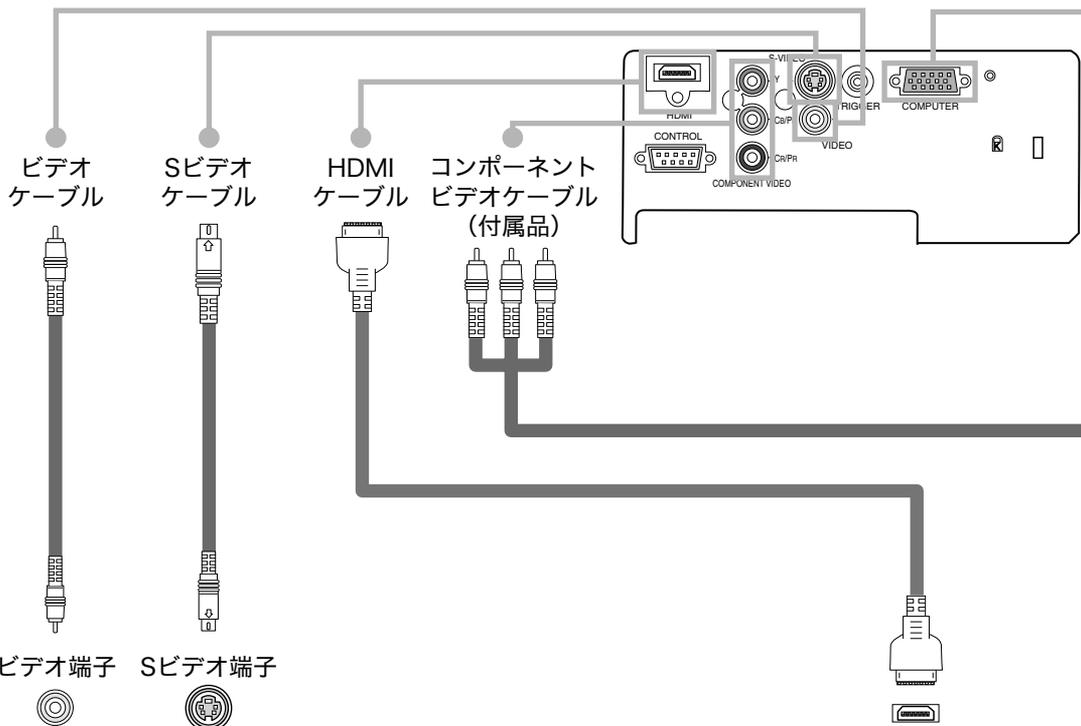
- 本機と接続する全ての外部機器の電源を切る
- 外部機器の取扱説明書を確認する
- ケーブルを用意する

### 1 信号ケーブルを接続する端子の形状や向きを確認しながら接続する



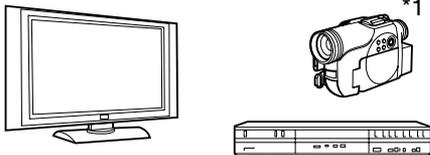
#### 入力信号について

- ・ 信号の種類によっては自動調整などの機能が正しく機能しない場合があります。
- ・ 信号の種類によっては、フルサイズで表示できない場合があります。



#### ビデオ/Sビデオ出力端子へ

テレビ、DVD/HDDレコーダー、  
DVDプレーヤー、ビデオカメラなど

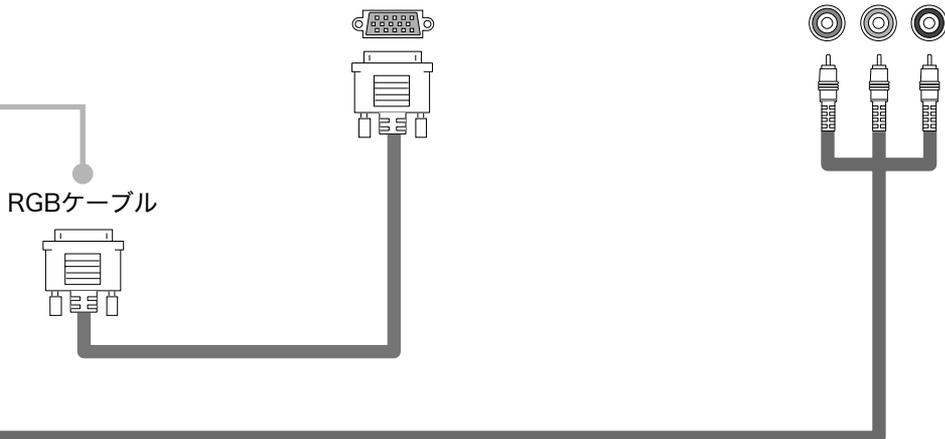


\*1: 製品に同梱される専用ケーブルを使用する場合があります。

#### HDMI 出力端子へ

DVD/HDDレコーダー、  
DVDプレーヤーなど

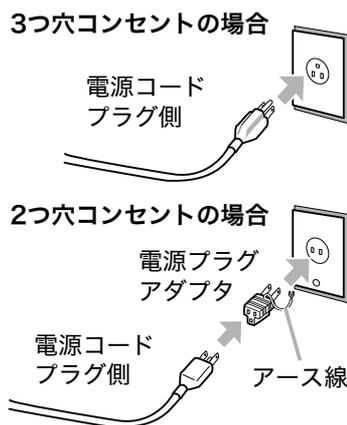
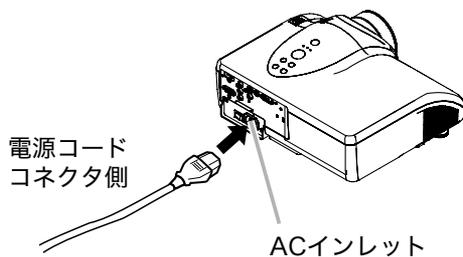




## 電源に接続する



- 本機の電源スイッチが○側 (OFF) になっていることを確認する



2つ穴コンセントを使用するときは、必ずアース線を接続して、以下の順序で接続してください。

- ・ 接続するとき：アース線を接地してから、電源アダプタをコンセントに差し込む
- ・ 外すとき：電源アダプタを抜いてから、アース線を外す

**1** 電源コードを本機のACインレットに差し込んだあと、電源プラグをコンセントに接続する

## 電源を入れる

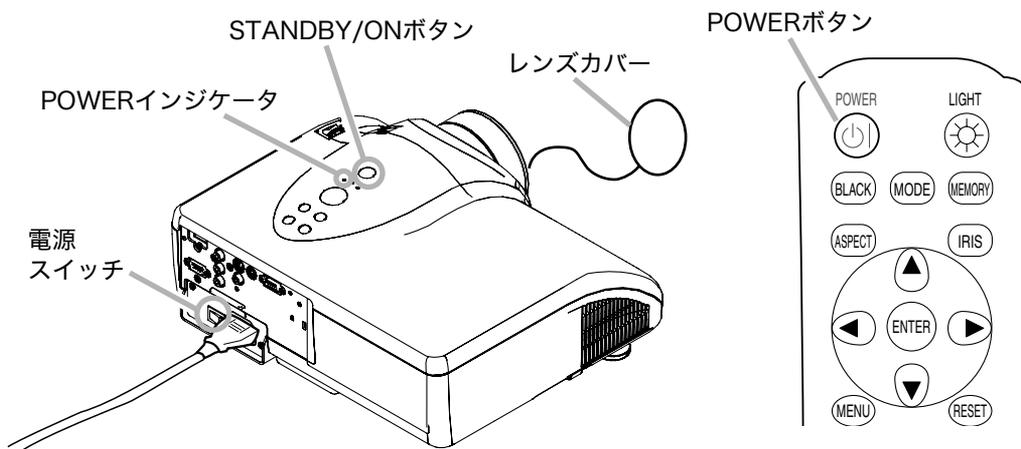


- 外部機器との接続を確認する P4 外部機器と接続する
- 電源コードを接続する P5 電源に接続する
- レンズカバーを外す



### 注意

レンズはガラス製なので保管・移動するときは、レンズが破損したり汚れたりしないようにレンズカバーを取り付ける



- 1** 背面にある電源スイッチの1側を押す  
本機のPOWERインジケータが橙色に点灯します。



- 2** 操作パネルのSTANDBY/ONボタン、またはリモコンのPOWERボタンを押す  
本機のPOWERインジケータが緑色に点滅し、数秒後に点滅から点灯になるとランプが点灯し投写がはじまります。



### 警告

レンズから出る強い光は視覚障害の原因となるので、レンズをのぞかない

- 3** 外部機器の電源を入れ、映像を再生する



接続している機器のトラブルを防ぐため、特に指定のない場合、電源を入れるときは本機の電源を先に入れ、切るときは本機の電源をあとから切ってください。

# 入力信号を選ぶ

設置する

接続する

映像を投写する

調整する

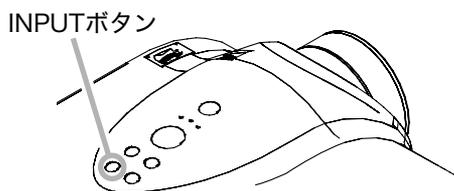
電源を切る

困ったときは

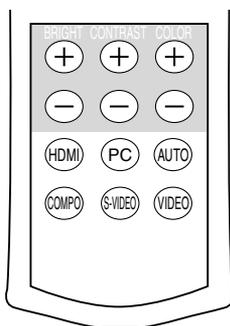


- 使用する外部機器が接続されている端子を確認する  
操作パネル、またはリモコンで操作します。

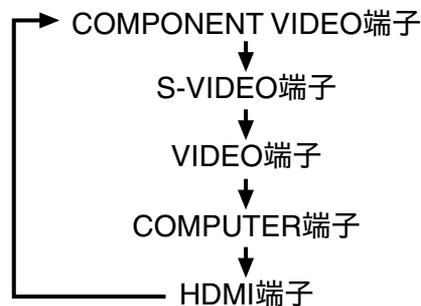
## ●操作パネル



## ●リモコン



入力信号切り換え順序



- (HDMI) : HDMI端子
- (PC) : COMPUTER端子
- (COMPO) : COMPONENT VIDEO端子
- (S-VIDEO) : S-VIDEO端子
- (VIDEO) : VIDEO端子

## 1 操作パネルのINPUTボタン、またはリモコンの入力選択ボタンを押す

- 操作パネル  
INPUTボタンを押すごとに入力信号が切り替わります。
- リモコン  
投写したい信号のボタンを押します。

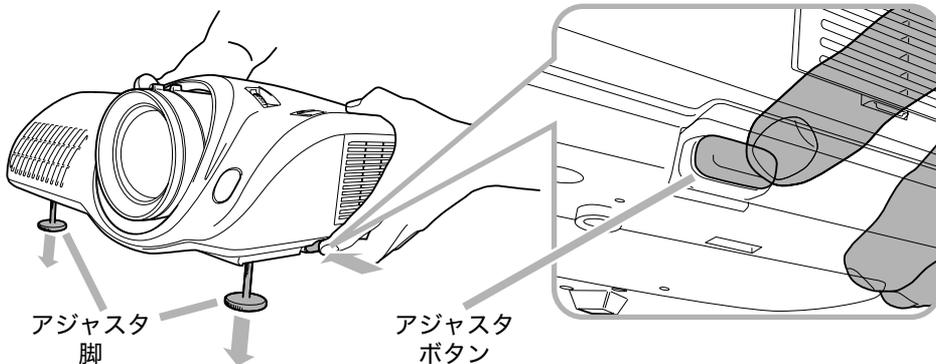
# 投写映像を調整する

1 2 3 **4** 5 6

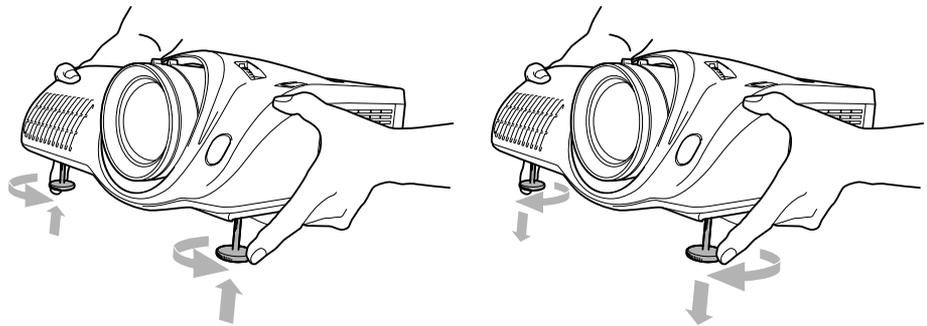


- スクリーンに対して垂直にする ⇨ P8 投写角度を調整する
- スクリーン中央に投写する ⇨ P9 レンズシフトを調整する
- スクリーンの大きさに合わせる ⇨ P9 ズーム（表示倍率）を調整する
- フォーカス（ピント）を合わせる ⇨ P9 フォーカス（ピント）を合わせる

## 投写角度を調整する



- 1** 本機底面のアジャスタボタン（左右各1）を押しながら、アジャスタの長さを調整し、アジャスタボタンを放して角度を固定する  
スクリーンに対してできるだけ垂直にします。



- 2** 支え持ちながら指でアジャスタ脚をまわし、微調整する



### 警告

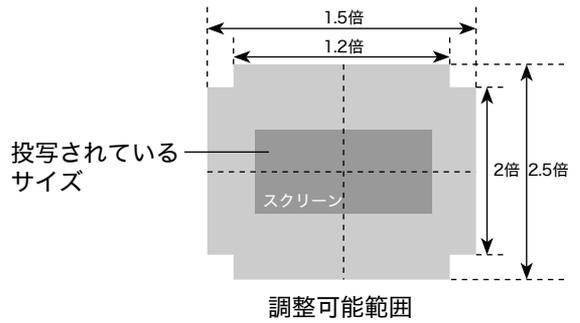
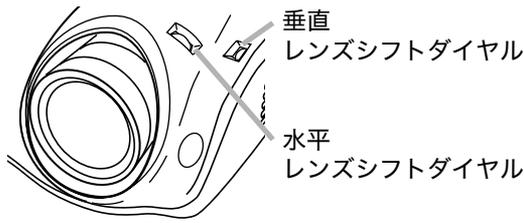
- 故障やけがをしないように、本機を支えながらアジャスタを操作する
- 通風口とその周辺、通風口から出る空気は高温となるので、火傷しないように十分に気をつける



傾けて置くときは、本製品のアジャスタ脚を使用してください。故障の原因となりますので、必ず前後方向（前上り）7°以内で設置してください。



## レンズシフトを調整する



### 1 レンズシフトダイヤルを回す

スクリーン中央に投写します。垂直方向に上下約2.5画面分、水平方向に左右約1.5画面分調整できます。

レンズが中央位置にきたときは、レンズシフトダイヤルにカチッという感触があります。



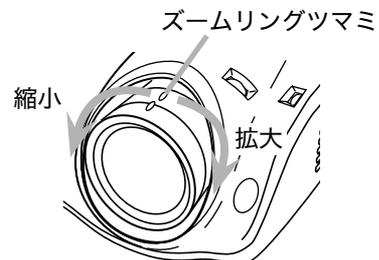
メモ

レンズシフトは中央位置に調整されている場合に、最も良い画質が得られます。

## ズーム（表示倍率）を調整する

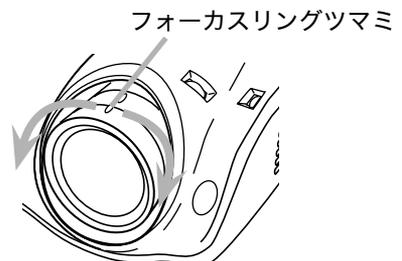
### 1 ズームリングを回す

ズーム（表示倍率）を拡大/縮小して、スクリーンの大きさに合わせます。



## フォーカス（ピント）を合わせる

### 1 フォーカスリングを回す



**注意**

故障やけがをしないように、レンズのまわりのすき間に指や物を入れない



お願い

縦横比を調整するときは、リモコンのASPECTボタンをご使用ください。(P.39) 取扱説明書 P39 アスペクト（画面の縦横比）を選ぶ

設置する

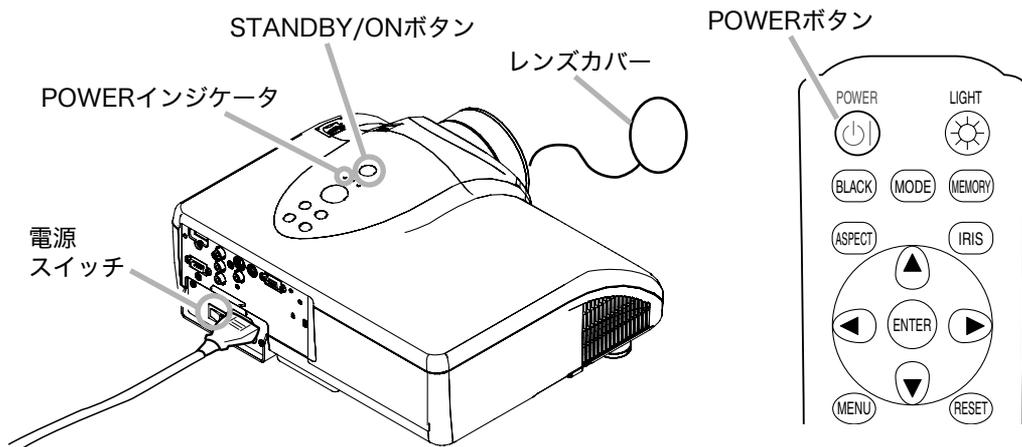
接続する

映像を投写する

調整する

電源を切る

困ったときは

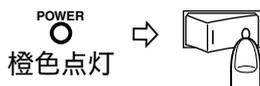


**1** 操作パネルのSTANDBY/ONボタン、またはリモコンのPOWERボタンを押す  
画面に確認メッセージが約5秒間表示されます。

**2** もう一度STANDBY/ONボタン、またはPOWERボタンを押す  
ランプが消え、POWERインジケータが橙色に点滅します。  
本機の冷却が完了すると点滅から点灯に変わります。



**3** 電源スイッチの○側を押す  
POWERインジケータが橙色に点灯したあと、電源スイッチの○側を押します。



**4** レンズカバーを取付ける



- ・故障や不具合の原因となるので、正しい手順で電源を切ってください。
- ・停電などで正しい手順で電源を切れなかったときは、いったん電源スイッチを切り、10分以上本機を冷ましてからもう一度電源を入れてください。



- 電源を入れたとき、メッセージが表示される P11 メッセージ編
- インジケータの表示が通常と異なる P12 インジケータ編
- それ以外の異常が起きている P14 故障かな?と思ったら編

## メッセージ編

電源を入れたときに、メッセージが表示される場合

本機の電源を入れたときにメッセージが表示された場合は、フローにしたがって問題を特定し対処してください。対処後も同じメッセージが表示される場合は、販売店にご相談ください。

\*\*\*に信号が入力されていません。

このメッセージが表示されていますか?

YES

入力信号が見つかりません。

以下を確認してください。

- ・信号ケーブルやコネクタは正しく接続されているか。
- ・接続した機器は正しく動作しているか。

\*\*\*の信号は同期範囲外です。

このメッセージが表示されていますか?

YES

入力信号の不具合です。

以下を確認してください。

- ・入力されている信号は本機の仕様にあっているか。( 取扱説明書 P29 パソコン信号例)
- ・接続した機器は正しく動作しているか。

吸気口をチェックしてください。

このメッセージが表示されていますか?

YES

本機の内部温度が高い状態です。

すぐに電源を切り、20分以上冷ました後、以下を確認してください。

- ・通風口がふさがっていないか。
- ・エアフィルターは汚れていないか。( 取扱説明書 P74 エアフィルターを掃除/交換する)
- ・周辺温度が35°Cを超えていないか。

前回のエアフィルターの掃除から、  
\*\*\*時間以上経過しました。  
エアフィルターの掃除をお願いします。  
エアフィルターの掃除後  
フィルタータイマーをリセットしてください。

このメッセージが表示されていますか?

YES

エアフィルターを掃除する必要があります。

すぐに本機の電源を切り、エアフィルターを掃除または交換してください。( 取扱説明書 P74 エアフィルターを掃除/交換する)  
エアフィルターを掃除または交換したら、フィルタータイマーをリセットしてください。

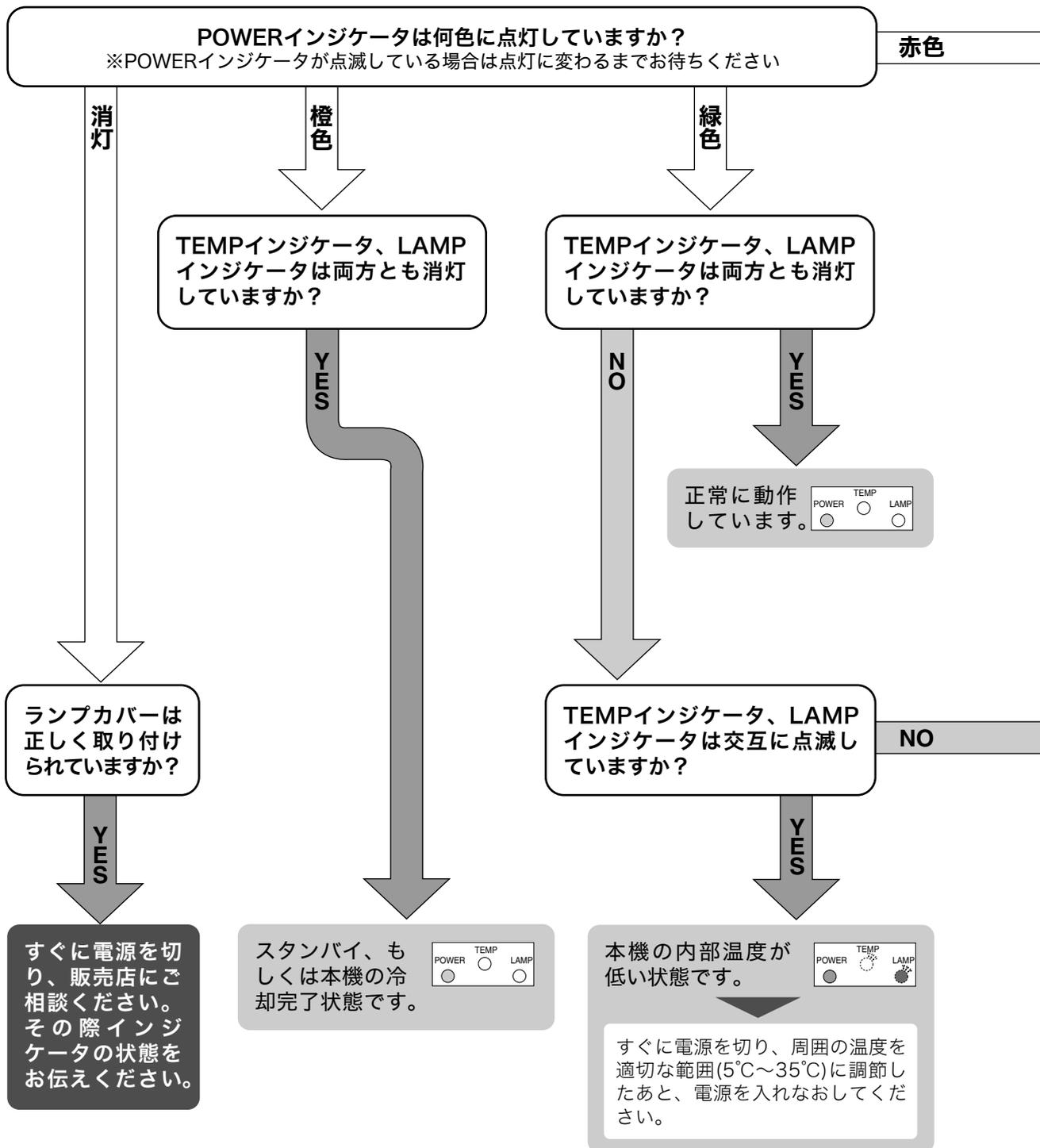
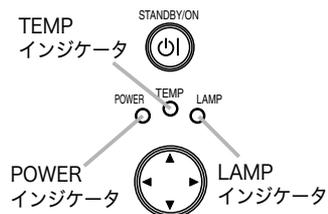
# インジケータ編

インジケータの点灯が通常と違う場合

インジケータは表示色・点灯・点滅により本機の状態をお知らせします。

インジケータ表示が通常と異なる場合は、フローに従って問題を特定し対処してください。

対処後も、インジケータ表示が異常を示す場合は、販売店にご相談ください。



TEMPインジケータは消灯、LAMPインジケータは赤色に点灯していますか？

NO

YES

LAMPインジケータは消灯していますか？

NO

YES

すぐに電源を切り、販売店にご相談ください。その際インジケータの状態をお伝えください。

TEMPインジケータは赤色に点滅、点灯のどちらですか？

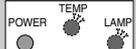
赤色に点灯

赤色に点滅

TEMPインジケータ、LAMPインジケータは同時に点滅していますか？

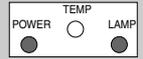
YES

フィルター掃除通知の設定時間を過ぎました。



すぐに電源を切り、エアークリナーを掃除または交換して（取扱説明書 P74 エアークリナーを掃除/交換する）、フィルタータイマーを初期化してください。

ランプが点灯しないか、本機内部温度が高い状態です。



すぐに電源を切り、20分以上冷ました後、以下を確認してください。

- ・通風口がふさがっていないか。
- ・エアークリナーは汚れていないか。（取扱説明書 P74 エアークリナーを掃除/交換する）
- ・周辺温度が35°Cを超えていないか。
- ・ランプは正しく取り付けられているか。（取扱説明書 P72 ランプの交換方法）

上記を確認して問題は解決できましたか？

NO

すぐに電源を切り、販売店にご相談ください。その際インジケータの状態をお伝えください。

冷却ファンが動作していません。



すぐに電源を切り、20分以上冷ました後、以下を確認してください。

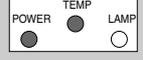
- ・周囲に磁気を発するものはないか。

上記を確認して問題は解決できましたか？

NO

すぐに電源を切り、販売店にご相談ください。その際インジケータの状態をお伝えください。

本機の内部温度が高い状態です。



すぐに電源を切り、20分以上冷ました後、以下を確認してください。

- ・通風口がふさがっていないか。
- ・エアークリナーは汚れていないか。（取扱説明書 P74 エアークリナーを掃除/交換する）
- ・周辺温度が35°Cを超えていないか。

上記を確認して問題は解決できましたか？

NO

すぐに電源を切り、販売店にご相談ください。その際インジケータの状態をお伝えください。

## 故障かな？と思ったら編

以下のような現象は、必ずしも故障ではない場合があります。修理をご依頼になる前にフローにしたがってご確認ください。

また確認後も問題が解決できない場合は、次のことをお試しくださいになると解決できる場合があります。

●動作が不安定 → 電源を入れなおす

●設定がおかしい → 「工場出荷設定」に戻す (☞ 取扱説明書 P70 工場出荷設定)

### お知らせ

- 液晶パネル特有の現象によって、画面中に輝点や黒点が見られることがあります。
- スクリーンや壁面の特性によっては、映像の色あいやコントラストが異なることがあります。
- 静止画や動きの少ない映像、液晶パネルの仕様と異なる縦横比 (4:3など) の映像などを長時間または繰り返し投写すると、液晶パネルが焼きついてその映像が残像として残ることがあります。
- 電源が切れない場合は、リスタートスイッチを押して電源を切ることができます。リスタートスイッチで電源を切ったあとは、必ず電源スイッチを切り、10分以上冷ましてください。

### 映像が出ない

パソコンを接続している場合は、ご使用になっているパソコンの取扱説明書をご確認ください。

レンズカバーをはずしていますか？

NO

レンズカバーをはずしてください。

YES

信号ケーブルは正しく接続されていますか？

NO

信号ケーブルを正しく接続してください。  
(☞ 取扱説明書 P23 他の機器と接続する)

YES

投写をしたい信号が入力されている端子を選択していますか？

NO

入力端子を選択しなおしてください。  
(☞ P6 入力信号を選ぶ)

YES

販売店にご相談ください。

### 映像がぼやける

「フォーカス」や「画質」は、適切に調整されていますか？

NO

正しく調整をしてください(☞ P9 フォーカス (ピント) を合わせる / 取扱説明書 P59 クロック位相)

YES

レンズに汚れやくもりはありますか？

NO

販売店にご相談ください。

YES

レンズのお手入れをしてください(☞ 取扱説明書 P76 レンズのお手入れ)

### 騒音が大きい

本機の周辺温度が高くなっていませんか？

NO

静音モードに設定してください。(☞ 取扱説明書 P63 静音)

YES

周辺の温度を調整してください。

## 映像が暗い

画面の「明るさ」や「コントラスト」は適切に調整されていますか？

NO

正しく調節してください。(☞取扱説明書 P42 明るさを調節する/P42 コントラストを調節する)

YES

静音モードに設定されていますか？

NO

正しく調整してください。(☞取扱説明書 P40 アイリス (絞り) を調節する/P41 ブラック (黒色の照度) を選ぶ)

YES

標準モードに設定してください。(☞取扱説明書 P63 静音)

「アイリス」や「ブラック」は適切に調整されていますか？

NO

YES

ランプを長期間使用していませんか？

NO

販売店にご相談ください。

YES

ランプの寿命に近づいている可能性があります。ランプタイマー(☞取扱説明書 P68 ランプタイマーについて)を確認し、必要な場合にはランプを交換してください。(☞取扱説明書 P72 ランプの交換方法)

## 色が薄い・色あいが悪い

「色の濃さ」「色あい」は適切に調整されていますか？

NO

正しく調整をしてください。(☞取扱説明書 P54 色の濃さ/P54 色あい)

YES

「色空間」「色温度」は適切に調整されていますか？

NO

正しく調整をしてください。(☞取扱説明書 P60 色空間/P53 色温度)

YES

販売店にご相談ください。

## 画面がちらつく

「ブラック」が「オート1」または「オート2」に設定されていませんか？

NO

静音モードに設定されていますか？

NO

電源を切り、販売店にご相談ください。

YES

「ブラック」を「オフ」に設定してください。(☞取扱説明書 P41 ブラック (黒色の照度) を選ぶ)

YES

標準モードに設定してください。(☞取扱説明書 P63 静音)

設置する

接続する

映像を投写する

調整する

電源を切る

困ったときは



この取扱説明書の印刷には、植物性大豆  
インクを使用しています。

この取扱説明書はエコマーク認定の再生紙を使用しています。